

号外

第47回衆議院総選挙

平成27年1月25日

発行
岡山県看護連盟

電話 086-223-8242

発行責任者
江尻美恵子

祝☆あべ俊子議員：連続4回当選 おめでとうございます。



小選挙区選出議員 開票結果

第1区	あいさわ一郎	90,059
第2区	山下たかし	71,436
第3区	あべ 俊子	57,647
第4区	橋本 がく	91,189
第5区	加藤 勝信	105,969

衆議院国家基本政策委員会委員長
厚生労働・経済産業部会副会長
農林水産副大臣
厚生労働大臣政務官
内閣人事局長・内閣官房副長官

他県からもたくさんの応援をいただきました



徳島県看護連盟会長 小島 泰代

我等看護職代表の阿部俊子議員、第47回衆議院総選挙ご当選おめでとうございます。急な解散であわただし選挙戦、本部はじめ、地元岡山、近隣県の会員の皆様、お疲れ様でした。徳島からは少数精鋭？3名が1泊2日、計6日間お手伝いに出向きました。慣れない作業で肩はバリバリ、目はシバシバ、喉はカラカラ（ちょっと大げさかな）になりながら選挙戦略の一部を学ばせていただきました。小選挙区当選の悲願は成りませんでした。早々の比例当選に万歳！ですね。阿部議員の更なるご活躍を心よりご期待申し上げます。



兵庫県看護連盟会長 去來川 節子

あべ俊子先生の4期目の当選、そして第3次安倍内閣において農林水産副大臣への再任おめでとうございます。岡山県看護連盟会員おひとりお一人の力の結集と敬意を表します。隣県として精一杯応援させていただきます。以前、選挙区の訪問をさせていただき、兵庫県も同様ですが山間部の過疎化と超高齢化が気になりました。先生には農林水産副大臣の立場で地方の農林水産分野、特に限界集落、消滅集落対策、地方再生と社会保障制度を確立し、安心・安全で美しい日本の田園風景の中で住み続けられるよう、引き続いてのご尽力いただきますようお願いいたします。



高根県看護連盟監事 加藤 洋子

あべ俊子候補への応援のため、12月5日に松江から4人で岡山県看護連盟事務所へ向かいました。ところが早朝の電車が出発できないハプニングに会い、岡山への到着予定が2時間余り遅れました。また、夕方は山陰地方に大雪警報が発令されたため、岡山の方々の好意により早退することになりました。結果的には短い時間の実働になりましたが、岡山の皆様との暖かい交流や他県の方々と一体になって、あべ候補の勝利を念じながら一生懸命取り組むことができました。電話の向こうから「今、あべ候補がここで元気に運動中ですよ。あなた達も頑張ってください」と逆にも勇気づけられることもありました。あべ候補が日頃から地元で支援者を大切にされていることが身近に感じられ、今回も堂々たる当選でおめでとうございます。



福岡県看護連盟幹事 日下部みどり

地元での電話作戦は初めての経験でした。白板には「あと5000票！！」の文字、厳しい選挙戦を感じました。支援者の方から「孫が看護師でみんな応援している」「若い人に頑張ってもらいたい」など、あべ先生への期待と温かいことばをいただきました。「しっかり握手した」「いつ支部にくる？」など、直接の交流、一人ひとり丁寧をお願いしていただく大切さを痛感した電話作戦でもありました。貴重な経験をさせていただきました感謝いたします。このたびの当選、誠にありがとうございます。阿部俊子議員の益々のご活躍を期待いたします。



第3区あべ俊子先生の選挙を戦って



あべ俊子先生ご当選おめでとうございます。解散から選挙までの日数が20日あまりと短期間のため、アツという間に公示日となりました。今回電話作戦は岡山市番町の津田ビルで行い、本部、中国・四国ブロック、兵庫、奈良、大阪、北九州地区の看護連盟の皆様に応援をしていただきました。小選挙区から候補者を出すことの大変さを体験したと他県の会員の方からの感想が寄せられました。一緒に選挙を闘ったという連帯感が生まれたように思います。ご協力本当にありがとうございました。

あべ先生は個人演説会、街頭演説と精力的に選挙区を駆け巡り支持を訴えられました。車から体を乗り出し、寒さをもとめず「経済再建」「地方創生」「安定的な社会保障」など声の限りを尽くされました。

得票結果は57,647票、前回より3,661票多い票で当選いたしました。小選挙区で当選には及ばなかったものの、衆議院に議席を全国の連盟会員の熱い思いが叶った瞬間でした。ご支援本当にありがとうございました。

第3次安倍内閣においてあべ俊子先生は農林水産副大臣の続投が決まり、今後ますますの活躍が期待されています。岡山看護連盟は力の限りあべ先生を支えて参ります。これからも温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。お祝いメッセージいたします。



今期の選挙は、悲願の選挙区での当選を旗印に選挙戦が進められてきました。開票日の午後8時すぎ、比例区での当選確実が報じられ、支援者の方々と喜びを分かち合いました。その後も、選挙事務所に集う支援者は、選挙区当選を祈る思いで待っていたように思います。しかし、力及ばず残念な結果になってしまいました。初当選から9年の歳月は、電話作戦や演説会等を通して、支援者の輪が着実に広がっている事を実感いたしました。3区支部長を中心に役員一同が心をつなぎ、皆様方のご協力を頂きながら厳寒に燃えた選挙戦でした。次期選挙に向けて、一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

岡山県看護連盟副会長 神田 聖子

あべ先生、ご当選おめでとうございます。今回の電話作戦では日本看護連盟の全面的なバックアップもあり多数の府県からの応援を頂き事務所内は机、椅子、ファンヒーター、コート掛け等の不備もあったにも関わらず活気に満ちていました。後半に至っては「あと5000票、上積み！」と会長より激が飛び、一段と熱気を帯びてきました。そして県役員、会員の方々も積極的に協力して下さり無事役目を終える事ができました。県外の方からは岡山の名簿は、よくまとめられていて素晴らしいとお褒めの言葉を頂いた事も、ご報告しておきます。

岡山県看護連盟会長 江尻 美恵子

服部 美保子・内田 夕力子